

令和2年第4回定例会一般質問順位表

順位	議席番号	氏名	質問事項及び要旨	(2-1)
1	3	前田 忠道	(1) 徳島県道139号線船戸切幡上板線について ① 安楽寺北側箇所の道路拡幅工事の進捗状況について (2) 災害対策について ① 大規模地震発生時の対応について	
2	4	本淨 敏之	(1) 新ゴミ処理施設利用対策について ① 新しいゴミ処理施設では、現在のゴミ焼却方式ではなく、トンネルコンポスト方式により、燃やせるゴミのリサイクル化を図り、コスト削減と悪臭等の公害が発生しないものと理解しております。新方式への実施に向けての対応策はどのようなになっているのか。 ② 新ゴミ処理方式を円滑に進めるには、事前に、町民の方々へ詳細な説明を行い、共通理解をしていただく必要があると考えます。 ③ 新ゴミ処理方式では、現在行われているゴミ分別よりもさらに、細分別が必要であると考えます。早期（前倒し）にゴミの細分別を実施してはどうか。 ④ 細分別のための処理施設を建設するのも一方策と考えるが。 (2) 有害鳥獣対策について ① 本町の里山では、有害鳥獣による農作物、果樹への被害が深刻であるとのことでありますが、町内の有害鳥獣の実態（種類、頭数等）をどの程度把握しているのか。 ② 有害鳥獣による被害状況をどの程度、把握しているのか。 ③ 被害状況に基づき、今後の対策は。	
3	11	安田 孝子	(1) 第2期上板町総合戦略関係について ① 第1期総合戦略4つの基本目標の具体的施策で特に大きな成果が上がった事業をお伺いいたします。（各目標1, 2点に絞って） ② 次いで効果が十分に発現することができなかったとされている2つの基本目標の反省点についてお伺いいたします。まず、地方への新しいひとの流れをつくることについて。 ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえることについて。 ④ 特に第2期総合戦略において、基本目標3「全世代が協力して、結婚・出産・子育てを支援する上板町を実現する」の具体的な施策についてお伺いいたします。 ⑤ 町長として、キラリとひかる上板町づくりのため近年の出生者数・高齢率等の人口動向を踏まえ、どう取り組み上板町の活性化を推進してまいりますか。お伺いいたします。 (2) マイナンバーカードの交付申請者数について ① 11月末日までのマイナンバーカードの申請者数について ② 広報かみいた等によるマイナンバーカードでマイナポイントを5,000円相当もらえる啓発をした10月、11月の交付申請者数は ③ 年齢構成はどうなっていますか。特に高齢者の申請者数は。 ④ 今後のマイナンバーカード交付申請者増加方策は考えていますか。 (3) 新型コロナウイルス感染症に関連の偏見・差別等に関する人権教育啓発について（令和2年9月質問） ① 県内において、新型コロナウイルス感染症の患者が181人（11月30日現在）となり、先般の徳島新聞の一面に、大きく「偏見・差別・生きていけない」と掲載され、ほんとうにこれが現実なのかと心を痛めているところです。この様なことから、9月質問後の住民に対する人権教育の取り組みについてお伺いします。 ② 上板町における人権相談等に関する現状はどうなっていますか。 ③ 県が10月16日に施行された徳島県新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関する条例について、感染対策本部としてどの様な対応をして参るのか協議した事項、また条例7条に対する事項については協議されましたか。 ④ 公共施設を活用しての各種講座生に対する啓発はどうなっていますか。 (4) 令和3年度の予算見通しについて ① 新型コロナウイルス感染症により地域経済の疲へいにより税収減が懸念されています。このことから令和3年度の予算編成の基本方針について。 ② 本町における令和3、4、5年度（2021～23年度）の一般会計の見通しについて	
4	6	岩野 角雄	(1) 教育環境の整備について ① 幼稚園、小中学校の施設・設備の修繕等について ② 給食室の整備について (2) 安心・安全なまち、住み続けたいまちづくりについて ① 住みやすい街（居住地の満足度）について ② 生活環境の整備について ③ 町民の要望に対する対応について (3) 公文書の管理について ① 公文書の保管について ② 公文書の廃棄について	
5	2	坂東 泰幸	(1) 技の館の指定管理者について ① 公募条件及び公募件数そして委託金額についてはどうだったのか。 ② 職員の配置についてはどのようになるのか。 ③ 指定管理者との運営方針についてはどのようになっているのか。 (2) 農業の未来の展望について ① 将来の農業ビジョンをどのように考えているのか。 ② 今年、実施された農林業センサスの速報値が発表されたことを受けどのように方向性を示していくのか。 ③ 高齢化が進む中、担い手また、新規就農の状況はどのようになっているのか。 ④ 農業の今後の方策としては個人の努力目標ではあるが、行政としての考えはどうか。 (3) ハザードマップについて ① 10月の徳島新聞の記事で徳島大学が藍住町を対象にしたハザードマップの見方の理解度についてアンケートを実施したところ理解していない人が大半であったことが報告されました。本町も同様ではないかと思われるがその見解を伺いたい。	

令和2年第4回定例会一般質問順位表

順位	議席番号	氏名	質問事項及び要旨	(2-2)
6	8	青山 紘一	<p>(1) 悪天候時の小中学校の臨時休校について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 休校の判断基準は ② 判断が難しい場合の指針は ③ 休校の連絡は登校開始予定時間前、どの位と考えているか ④ 全ての保護者に連絡は ⑤ 防災無線の活用は <p>(2) 避難所開設について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 災害時の避難所開設の基準は ② 自主避難所の開設は <p>(3) 避難所での感染症対策について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 各避難所の収容人数の見直しは ② 新型コロナウイルス感染防止対策の避難所運営マニュアル作成は <p>(4) マイナポイント事業について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 上板町独自のマイナポイント事業の考えは 	
7	5	富永 志郎	<p>(1) 上板町保健センター及び庁舎改修工事について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 保健センターの場所選定について ② 名称について ③ 保健センター部分と庁舎改修工事について、現在の総工事費と内訳について。 (設計から完成まで、又西側トイレも含む) ④ 備品と追加工事の内訳 ⑤ 完成した同センターの満足度。(広さや使いやすさ等) ⑥ 今後の人員配置と福祉保健課とのすみわけについて ⑦ 課の新設について ⑧ 不足している駐車場について ⑨ 今後の有効活用について(災害時の一時避難場所等) <p>(2) 新ごみセンターの取り組みについて</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 新ごみセンターの進捗について。(HPでの問い合わせ) ② 今後の取り組みについて。(やる気) 	
8	12	乾 崇	<p>(1) 南老人集会所の運営方法について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 4月南老人集会所に併設したミニ図書館、行政相談所の利用状況は ② 9月補正予算で子供用図書も段階的に充実させる目的で400千円確保しているが貸出不可、金、土、日休館で何時子供は利用するのか <p>(2) 農村環境改善センターの休館について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 7月の補正予算で上板町農村環境改善センタートイレ改修の設計・監理委託料、改修工事費28,600千円承認されているが、入札時期は。 ② 令和2年10月1日から令和3年3月31日までの6ヶ月間全館休館する理由は。 ③ 6ヶ月休館して利用している町民は困らないのか。 <p>(3) 技の館の指定管理者制度の導入について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 技の館の管理・運営を上板町から指定管理者制度へ移行する時には議会への説明、協議が必要ではないか。 ② 指定管理料20,000千円、指定期間5年間、施設の利用料は指定管理者が収受出来る等重要事項が多く含まれており事前に議会の議決が必要ではないか。 ③ 指定管理者は一般社団法人ジャパンプルー上板に決定しているが、何時、誰が来年3月に期限が到来する地方創生事業を5年間延長することを決めたのか。 <p>(4) 町の財政状況について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① (9月定例会の再問) 決算附属書5P 歳出の状況(その2) 平成30年度 人件費915,573千円+賃金(物件費)134,245千円=1,049,818千円 令和元年度 人件費840,518千円+賃金(物件費)148,023千円=988,541千円 減少理由答弁: 事業費支弁人件費として道路新設改良費に含めたため減少 経常収支比率の算出には人件費に事業費支弁人件費を含めるのでは ② 「広報かみいた」で令和元年度の決算状況を説明しているが、普通会計の人件費898百万円はどの部分を説明しているのか不明 ③ 決算情報の情報提供が不十分ではないか。 	
9	9	多富 佐智子	<p>(1) 財源に対する考え方</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 来年度の予算編成、歳入の調定額は、予算現額の想定は ② 財源の確保が厳しい場合、どのような措置を講じるのか。 ③ 町長は予算編成の権限を持つ事の責任をどの様に捉えているのか。 <p>(2) 社会福祉協議会の指定管理者</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 運営は厳しい状況から出発。具体的な見直し対策。 ② 運営内容を住民に知らせる媒体がない。必要では。 <p>(3) 技の館の指定管理者制度</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 指定管理者制度にしなければならない理由。 ② 運営(予算会計)に不具合が発生したら、誰が責任を取るのか。 ③ 地方創生事業として始まった。事業の目的と技の館を拠点とする理由。 <p>(4) ゴミ処理施設移転問題</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 説明は広報・HPのみ。町長からの直接の言葉はない。なぜか。 ② ゴミ処理施設を設置するリスクとはどのような状況が考えられるのか。 	